

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

固定資産の減価償却の方法
定額法によっています。

2. 固定資産（その他固定資産）の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	21,882,146	1,108,526	20,773,620
電話加入権	149,968	0	149,968
合計	22,032,114	1,108,526	20,923,588

3. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

内容	金額
・事業実施のための振替額	20,000,000
・定期預金運用益に係る振替額	77,368
合計	20,077,368